

ナースコールシステム

品名 看護支援システム

■概要

本装置は、体温・脈拍・血圧などの患者情報等をデータベース化し一元管理することができる、デジタルペア線ナースコール連携タイプの看護支援システムです。

多岐にわたる看護業務を標準化し情報を共有化することにより、看護における間接業務を円滑に推進することができます。また、ナースコールシステムによる迅速かつ的確な院内コミュニケーションに加えて、ベッドサイドケアの充実を含めた、より高度な医療サービスを実現できます。

■特長・機能

(1) 3つの看護支援機能

3つの看護支援の多岐多様な情報の一元・共有化を図れます。

●看護業務支援

患者様と直接接する際に必要となる情報提供業務を支援。

●看護管理支援

患者様の入退院や担当、看護シフトなど病棟内の状況把握業務を支援。

●看護過程支援

日々容体の変わる患者様から収集した情報に基づく問題リスト作成や看護診断を通し、看護計画の作成、評価を行なうまでの過程業務を支援。

(2) 患者様の看護情報をベッドサイドで簡単に入力。

患者様に実施した看護の内容や容体を、ベッドサイドで携帯端末に入力し記録することができます。

(3) 情報を一元管理し、看護業務の実施状況を把握。

従来は手書きで管理していた患者様に関する情報を、病棟端末・携帯端末から入力。さまざまな情報を標準・定型化されたフォーマットの中に整理して記録・出力できます。

(4) デジタルペア線ナースコールとの連携。

●パソコン連動通話機(VH-M481)との接続により、親機にナースコールの呼出を表示することができます。

●PHSシステムとの接続により、チームナーシングに対応したグループ変更が可能です。

概要 / 特長・機能

品番	_____
品名	看護支援システム

作成年月	2003.01	図面整理番	_____	SD-0
------	---------	-------	-------	------

■機能一覧

端 末	機 能	内 容
病棟端末(※1) (ナースステーション)	病棟配置図	・入院患者一覧表示 ・入院、ベッド移動操作 ・患者情報表示 ・救護区分別患者数集計 など
	ナースコール一覧 (VH-Y800)	・通話、着信中等表示 ・選局放送 ・優先順位設定 ・呼出チーム設定 など
	基本情報管理	・生年月日、入院年月日、住所 など ・医師、看護婦、チーム など ・病名、感染症 など
	看護情報管理	・看護度、救護区分、重症区分 ・食事介助、排泄介助 など
	病床情報管理	・退院、転棟、転科 ・外泊/外出 など
	看護部長端末(※2) (看護部長室)	・処置/検査/ケア/手術/他科受診/リハビリの予定情報 ・予定情報に対する実施/未実施 など
	観察項目管理	・バイタル情報、IN/OUT情報、食事摂取量 ・温度表項目設定 など
	看護計画作成	・看護上の問題点 ・観察、処置、教育計画 など
帳票出力	・体温表 ・業務計画表等予定帳票 ・病棟管理日誌等管理帳票 など	
データベース サーバ端末(※3) (看護部長室)	マスター保守	・病棟、看護婦、医師、診療科 ・病名、感染症 ・処置、検査、ケア、リハビリ、手術 ・温度表項目 など
	帳票出力	・看護管理日誌 ・看護度調査表 ・看護度表一覧
携帯端末(※4) (ナース用)	基本情報参照	・生年月日、入院年月日 ・医師、看護婦、チーム など ・病名、感染症 など
	バイタルサイン 情報入力	・体温、脈拍、血圧、呼吸
	IN情報入力	・IN種類、IN量
	OUT情報入力	・尿回数、尿量、便回数、便性状
	食事情報入力	・主食、副食摂取量
	温度表情報 参照・入力	・バイタルサイングラフ ・観察項目 など
	予定情報、観察項目 参照・入力	・バイタルサイングラフ ・観察項目 など
	看護計画参照	・看護上の問題点 ・観察、処置、教育計画 など
	使用者認証	・パスワード
	バイタルセンサー情報 取り込み	赤外線ポート
	データ受信	PHS、クレードルとも可能
	データ送信	PHS、クレードルとも可能

(※1) 病棟端末ソフト (VH-Y802)

(※2) 看護部長端末ソフト (VH-Y802)

(※3) データベースサーバソフト (VH-Y801)

(※4) 携帯端末ソフト (VH-Y803)

機能一覧

品 番	_____
品 名	看護支援システム

作成年月	2003.01	図面整理 番 号	_____	SD-0
------	---------	-------------	-------	------

■ 機器構成

品 名	品 番	接続台数	備 考
PBX	—	一式	Digaport(※1)
デジタルペア線ナースコールシステム	—	一式	—
PHSシステム	—	一式	(※2)
ナースコール親機表示ソフト	VH-Y800	必要数	(※3)
データベースサーバソフト	VH-Y801	一台	(※3)
看護部長端末ソフト	VH-Y802	一台	(※3)
病棟端末ソフト	VH-Y802	必要数	(※3)
携帯端末ソフト	VH-Y803	必要数	(※3)(※4)
帳票出力プリンター	—	必要台数	(※3)
温度表出力追記プリンター	—	必要台数	(※3)
HUB	—	一式	—
パソコン連動通話機	VH-M481	必要台数	—

【注】(※1) PBXには、ISDNの内線ボードが必要です。

(※2) 接続装置は、院内 PHS と共用できます。

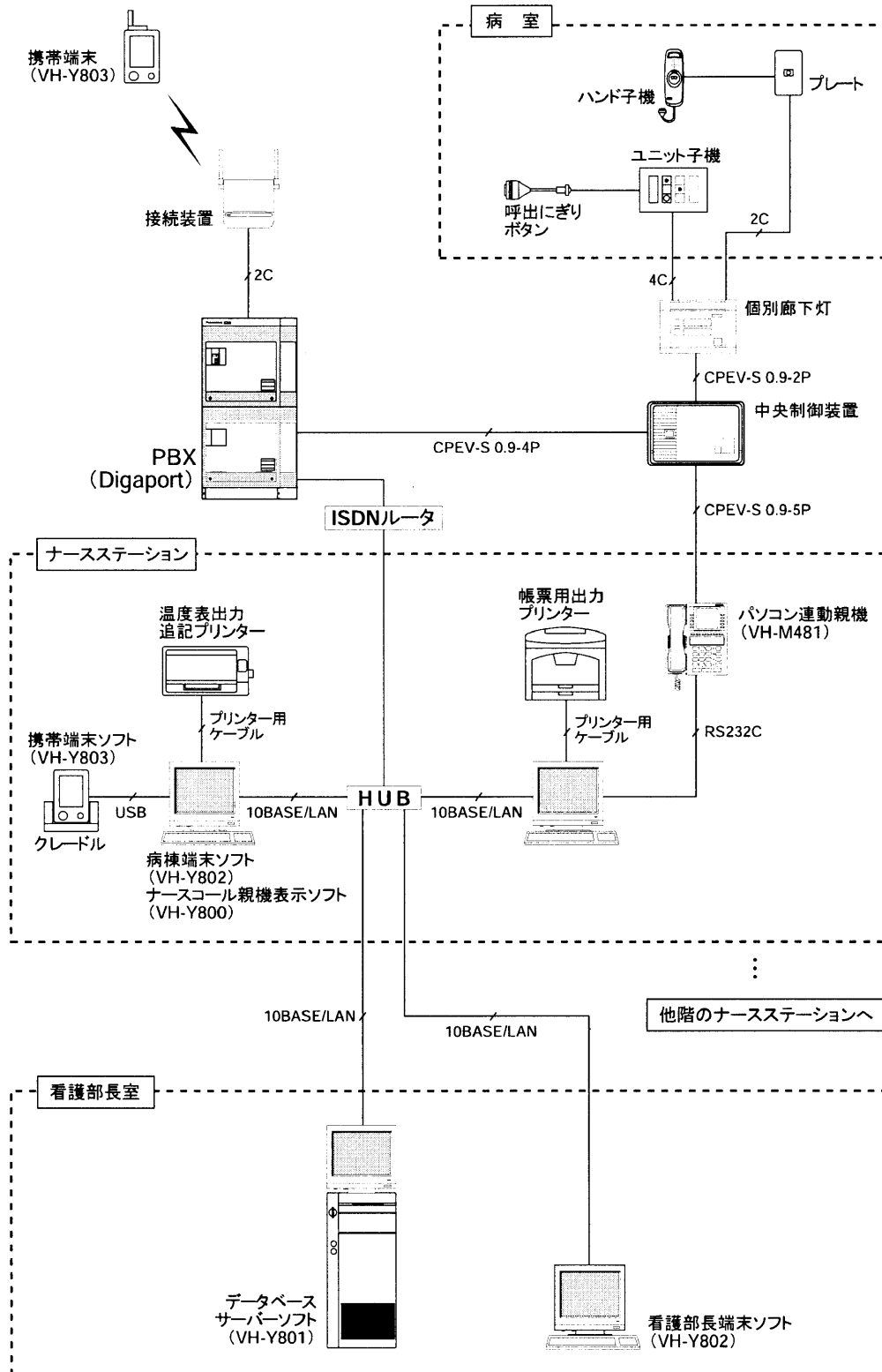
(※3) ハードおよび工事用部材は、現地調達をお願いします。

(※4) 携帯端末は、カシオ計算機株式会社製 E-800 を推奨します。

機器構成	
品 番	—
品 名	看護支援システム

作成年月	2003.01	図面整理 番 号	—	SD-0
------	---------	-------------	---	------

■システム構成



システム構成	
品番	_____
品名	看護支援システム

作成年月	2003.01	図面整理番	_____	SD-0
------	---------	-------	-------	------